

# 戦略的情報収集力強化研修(ロジカルシンキング応用編)

【担当講師】 提中 健仁 (だいなか けんじ)

【対象者】 若手・管理職・一般社員(ロジカルシンキングを習得している方)

## 【研修のねらい】

1. 情報収集能力、選別能力、戦略構築能力が向上します。
2. インテリジェンス担当者が第一に実施しなければならない事は、情報要求者の要求意図を出来るだけ正確に把握する事です。そのためには要求者の意図・また隠れた意図を言語化し、より、役立つ情報に磨かれます。

## ◇タイムスケジュール (お昼休憩1時間)

時間	内 容	概 要
0:00	<b>◇オリエンテーション</b> <b>1. インテリジェンスとは</b> (1)インテリジェンスの発祥 (2)インテリジェンスの定義 (3)企業活動におけるインテリジェンスの位置付 (4)インテリジェンスサイクル 【解説・グループ演習】 <b>2. 情報収集</b> (1)情報とは何か？ (2)情報の種類を理解する (3)情報収集の方法(収集計画) 【解説・グループワーク・ケーススタディ】 <b>3. 情報分析</b> ・分析力を強化する 【ケーススタディ・解説】 <b>4. 仮説構築を習得する</b> (1)基本的な仮説構築の方法 (2)ゲームを通じて仮説を構築する 【ゲーム実習・検証・解説】 <b>5. 行動結果の検証</b> (1)インテリジェンスの文章、レポート化 ・構築したインテリジェンスを分かりやすく簡潔な形で レポート化する 【解説・グループ実習】	<ul style="list-style-type: none"><li>●インテリジェンスは、意思決定において最も重要な項目の一つです。様々な情報を、言語化・視覚化するコツを学びます。</li><li>●計画→指示→収集→処理・分析→作成→配布を回すことで精度向上を図ります。</li><li>●様々な種類の情報(言語、図形、写真、パターン、音声、シグナル...)を知り、その情報の属性を出来るだけ広範囲に知るためのトレーニングを行います。どのような情報をいかなる手段を用いて収集するのか。これにより、後の仮説構築に堅牢さが生まれます。</li><li>●思い込みを防ぎ、論理に過度な飛躍がないか、チェックしていきます。</li><li>●ゲームで楽しみながら、帰納法を活用して、収集された情報から意見を作成し、演繹法を使って今後何が起こりそうかを考えを予想します。</li><li>●いかに情報要求に端的に、明確に答えるか、自身の主張の論拠は何か、またはシンプルに表現できるかについて実習しながら習得します。</li><li>●インテリジェンスを職場で活用するためのポイントとコツを復習します。</li></ul>
8:00	<b>◇まとめ・質疑応答</b>	